

5-5. ロケータや治具の取付

- チャックボデー表面にロケータや治具を取り付ける場合は、図 12 に示す追加工範囲内に穴明けを行ってください。

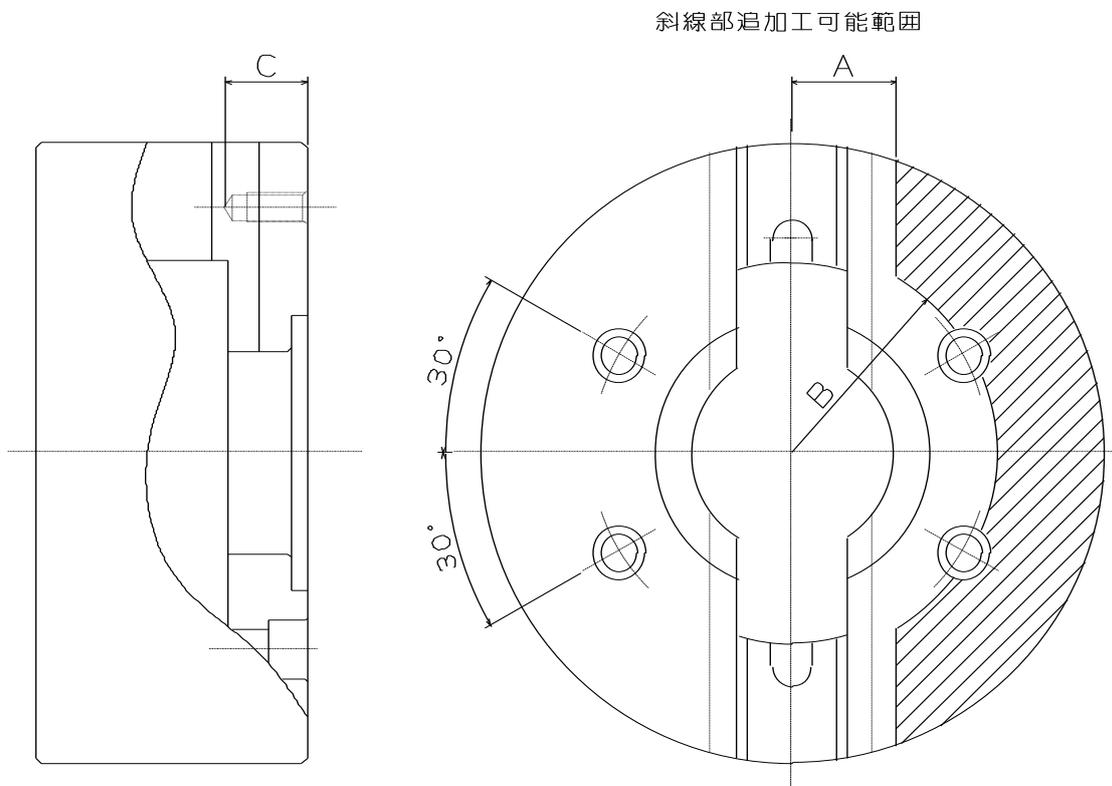


図 12

表 5

形式	A (mm)	B (mm)	C (mm)
BBT206	30	54.5	20 以下
BBT208	33	69	20 以下
BBT210	36	79.5	20 以下
BBT212	42	94.5	30 以下

A、B: 追加工不可寸法 C: 加工可能深さ

危険

- 許可された範囲以外のチャックの改造をしてはならない。チャックが破損するだけでなく、チャックや工作物が飛散する恐れがあり、危険。
- ロケータまたは治具には遠心力による飛散防止対策(ドゥエルピン等)を施し、十分な強度のボルトで取り付けること。ロケータや治具が飛散する恐れがあり、危険。